

溶剤系 1 液湿気硬化型ポリウレタン樹脂シーラー

ボウジンテックス

アスファルトシーラー

BOUJINTEX ASPHALT SEALER

アスファルト面のブリード止めを目的として開発された下塗り材です。

用途

- ボウジンテックス #5400、#5500Nの下塗り材
- アスファルト面の密着性向上、吸い込み止め、ブリード止め

特長

優れた作業性

1 液型で塗装作業性に優れる

優れた密着性

上塗りは、水系・溶剤系問わず塗装が可能 (標準アスファルトの場合は、ボウジンテックス #2000が塗装可能)

塗装仕様

上塗りがボウジンテックス #5400の場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/セット)	塗装間隔（23℃）		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	新設の場合は、2週間以上期間をとり、表面の油分をなくす。 転圧が充分に行われていることを確認する。（簡易アスファルトの場合は、アスファルトが持ち上がるので塗装を避ける） アスファルトのくぼみに溜まった土砂を取り除くため、デッキブラシを併用して水洗する。（油分がある場合は洗剤を使用する） 水洗後、自然乾燥する。								
下塗り	ボウジンテックス アスファルトシーラー 16kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.20 ～ 0.30	53 ～ 80	－	4h以上 24h以内	－
上塗り	ボウジンテックス #5400 16kg	15 ～ 20% (#5400RMシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.16 ～ 0.20	40 ～ 50	2h 以上 8h 以内	－	8h以上
※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量はアスファルトの状態により増減します。 ※アスファルトシーラー16kgに対して、ボウジンテックス フィラー1～2kgを混合して塗装すると、より効果的です。									
上塗り	ボウジンテックス #5500N 16kg	0 ～ 10% (#5500Nシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.50 ～ 0.80	10 ～ 16	2h 以上	－	5h以上

荷姿

ボウジンテックス アスファルトシーラー . . . 16kg・4kg
ボウジンテックス フィラー . . . 5kg

注意事項

【仕様全般】

- 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良等をおこすことがありますので施工を避けてください。
- 多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
- 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
- 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質 (VOC等) に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
- 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

- 塗面積・塗付量はアスファルト細面を基準としています。(粗面の場合は約2倍の塗付量が必要です。)
- 上塗りにボウジンテックス #2000を塗装する際、淡彩色ではブリードすることがあります。
- ボウジンテックス フィラー混合時は充分攪拌してください。
- 使用前には充分攪拌してください。
- 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
- 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いの原因となります。
- 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーをご使用ください。
- 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。